



JAPAN
TOURISM
AWARDS

第7回ジャパン・ツーリズム・アワード について

ツーリズムEXPOジャパン推進室

2023年4月12日

ジャパン・ツーリズム・アワードは生まれ変わります。

3つの特徴

1. 観光庁長官表彰との統合で応募数向上

2. 趣旨の改定

3. 応募対象の明確化

観光庁長官表彰との統合について

観光庁において毎年実施している観光庁長官表彰とジャパン・ツーリズム・アワードの統合を図り、官民が連携して取り組むことで、広い視点で優れた取組を表彰でき、ツーリズムの発展により寄与すると考えられることから、2023年より両賞を統合することとした。

趣旨

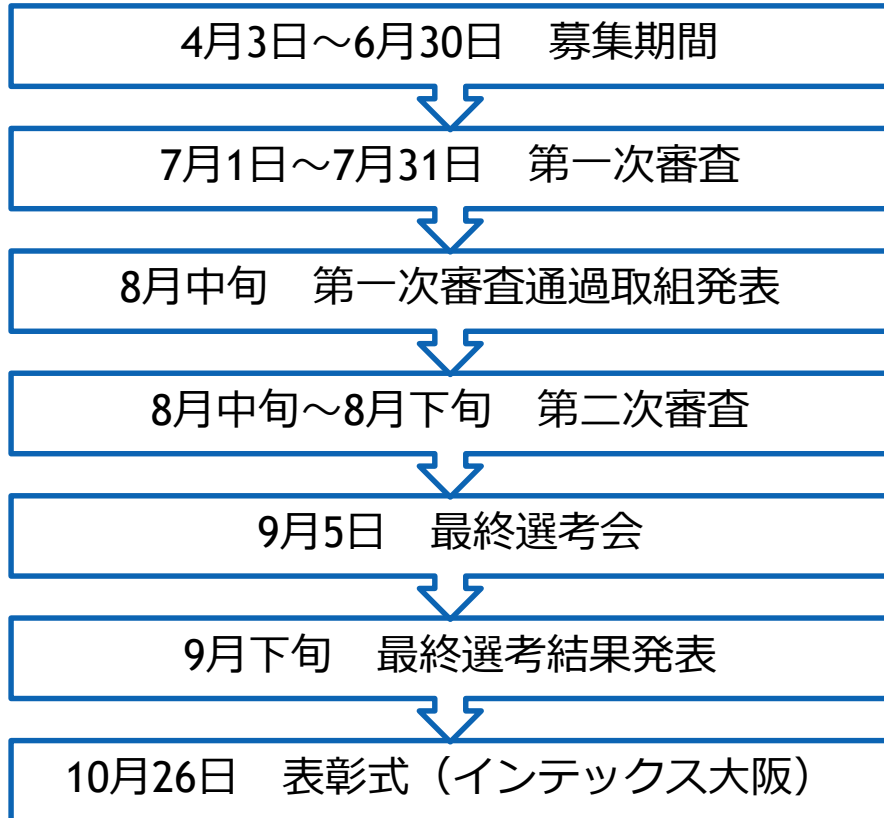
世界で起こっているさまざまなパラダイムシフトに対応すべく、ツーリズムもニューノーマルに向けた変化が強く求められています。どのような困難や制約の中にあっても、旅行者・生活者のWell-being(※)を実現する。雇用機会の創出などをつうじて地域の経済社会の活性化を果たしていくことはもとより、国境や地域を越えた相互理解の深化を実現し、日本のみならず世界の成長、ひいては平和の実現をけん引する。こうした「旅のチカラ」の再生と持続可能性を確保していくために、ツーリズムは進化し続けなければなりません。

そしてその実現に向けて、地域社会への貢献、安心・安全の確保、生産性の向上、環境への配慮など、ツーリズムが取組むべき課題は多岐にわたります。

ジャパン・ツーリズム・アワードは、「旅のチカラ」の再生と持続可能性の確保につながる組織・企業・団体の取組を参考となる事例として表彰し、ツーリズムEXPO ジャパンとの連携により、優れた受賞取組をモデルケースとして広く世の中に知らしめ、さらなるツーリズムの発展に貢献していくことを目的とします。

(※) Well-beingとは「肉体的にも精神そして社会的にもすべてが満たされた状態」にあることを指しています(世界保健機関(WHO)の定義より)

スケジュール、募集領域について



募集領域

⑩国内・訪日領域

- 日本国内旅行および訪日外国人旅行の拡大・活性化への取組

⑩海外領域

- 日本国外における旅行需要の拡大・活性化への取組
(日本からのアウトバウンドを含む)

応募について

応募対象者

- 国、政府、観光局、大使館、自治体、観光協会、DMO、NPO法人、旅行会社、運輸・交通機関、宿泊、流通、食品、ICT、農林水産業・加工業、伝統工芸、みやげ品制作、販売業、TV局、新聞社、出版社、フィルム・コミッション、スポーツ・コミッションなどでツーリズムの拡大に資する事業展開をしている組織、企業、団体、個人

応募対象となる取組

- (1) 持続可能な観光地域づくりへの取組
- (2) 国際相互交流促進への取組
- (3) 国内交流拡大への取組
- (4) アウトバウンド拡大への取組

募集目標：200件

応募に関する補足事項について

- ▶ 法人格の有無は問いません
- ▶ 複数の団体・企業の共同の取組も対象にします
- ▶ 連続応募も可能です（前回からの取組内容の進展の明示が必要です）
- ▶ 同一団体・組織でも取組内容が明らかに異なる場合は複数案件の応募も可能です
- ▶ 応募段階で事業開始している取組を対象とします
- ▶ 暴力団、暴力団員、暴力団関係企業・団体、その関係者またはその他の反社会的勢力に該当しないことを前提とします

審査のポイントについて

次のポイントについて審査委員（委員長：本保芳明 国連世界観光機関駐日事務所代表）が総合的に評価をいたします。

革新性

- 取組自体がイノベーションを促進し、新しいビジネスモデルとして新たな市場を開拓しているか
- 観光DXの推進による旅行者の利便性向上や観光産業の生産性向上等へ貢献しているか
- 地域・産業等の持続可能性の向上に新たな地平や展開をもたらすものであるか

事業性

- 観光地・観光産業の高付加価値化等の取組による「稼ぐ地域」の実現や観光産業の収益力向上等へ貢献しているか
- 収益・財源確保が見込まれ、利用者の満足度が高い等、市場に受け入れられている取組であるか
- 持続可能な観光の推進に向けた取組の継続性や実効性を高めるものであるか

持続可能な観光への貢献

- パンデミック収束後も安定的に取組を実施していくことが可能であるか
- 環境への配慮、歴史・文化遺産等の地域資源の活用・保全、人材育成、ユニバーサルデザイン、ダイバーシティ、リスクマネジメントなど持続可能な社会の実現に貢献しているか

地域活性化への貢献

- 多様なステークホルダーと連携し、地域社会の発展に貢献した取組であるか

各賞について



国土交通大臣賞 1本



観光庁長官賞 3本



実行委員長賞 1本



持続可能な観光賞 (UNWTO) 2本

<以下の分野からノミネート>

- ・地域づくり
- ・観光事業経営

審査委員特別賞 10～15本



- ・<以下の分野からノミネート>
- ・効果的なプロモーション
- ・デジタルの活用
- ・エンターテインメント性
- ・継続可能な収益性
- ・地域への貢献



学生が選ぶジャパン・ツーリズム・アワード 1本



入賞 10～15本程度

受賞メリットについて

国土交通大臣賞受賞者には、ツーリズムEXPOジャパン2024の出展権利1小間分が授与されます。

ツーリズムEXPOジャパン会場内で「ジャパン・ツーリズム・アワード受賞」の告知を行うため、外部からの評価向上、及び新たなビジネスパートナーの発掘につながります。

受賞後、3年間は受賞のロゴを使用できますので、外部に向けてのPRができます。

主催三団体からあらゆる機会を通じて広報をされるので、受賞団体・組織内でモチベーションの向上につながります。

ツーリズムEXPOジャパンホームページ上で応募取組の紹介をします。